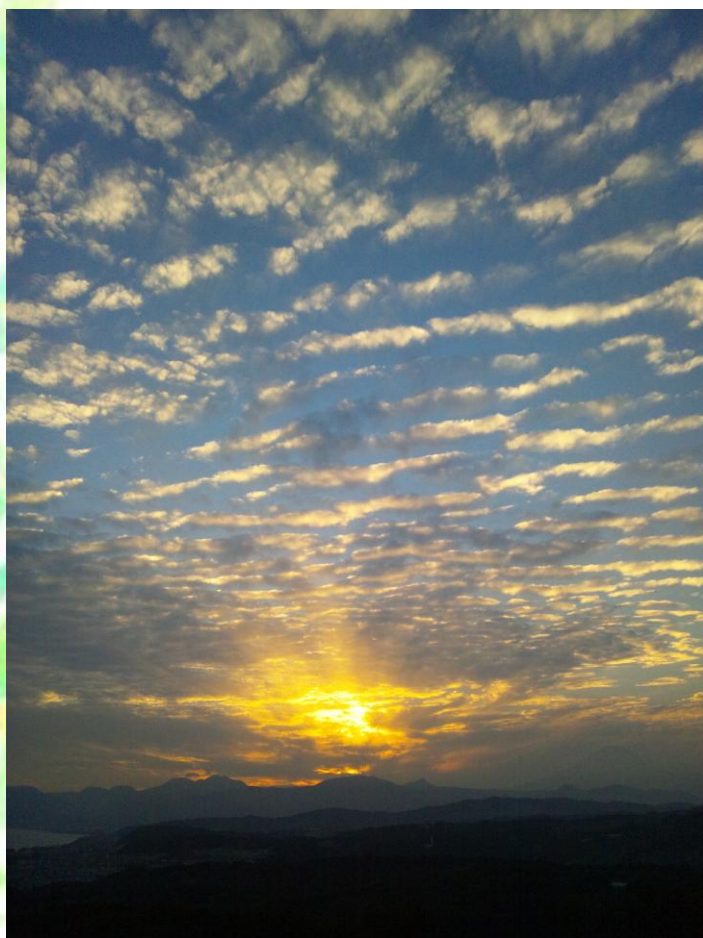


# WACATE WACATE Magazine Vol.43

## 🌸ご挨拶🌸

WACATE-Magazine をご覧の皆様、こんにちは。  
WACATE-Magazine 編集部です。



すっかり秋から冬の空気になってきていますね。  
急に寒くなりましたが、  
皆さま、体調など崩されていないでしょうか？

WACATE2012 冬の申し込みが真っ最中です。  
朝と夜は寒いですが、あとひと月ほどで  
熱い冬が待っています！  
是非ふるってご参加ください！

WACATE-Magazine vol.43、  
はじまるよー！

## 🌸お品書き🌸

### 【特集1】

WACATE2012 冬セッション紹介  
そろそろ締め切りだよ！すぺしゃる！

### 【特集2】

WACATE 初心者のための予備知識！

### 【特集3】

JaSST' 12 Kansai レポート

### 【連載】

源太郎のソフトウェアテスト占い

### 【連載】

今月のSTAR☆

### 【あとがき】

## 🌸WACATE Topics🌸

WACATE2012 冬 12/15, 16 にて開催決定！

実行委員合宿実施！

クロージング講師が  
松尾谷 徹氏に決定！

申し込みは[★こちら★](#)

# ー WACATE2012 冬 セッション ー

## そろそろ締め切りだよ！！すぺしゃる！！

こんにちわですー

WACATE 実行委員の上田ですー♪♪♪

WACATE が最初に開催されたのが 2007 年ですので、今回の WACATE2012 冬で 5 年目になります。

まずは、皆様ありがとうございますと言わせてください。

みなさまの支えがなければ、ここまで継続することは出来ませんでした。

これからも参加者のみなさまのご期待にそわぬように実行委員一同精一杯セッションをやらさせていただきます！！

さてさて、そんなわけで**今回の WACATE2012 冬の各セッションの情報をお伝えしていきますねっ**

### ■オープニング「ようこそ WACATE2012 冬へ！」

WACATE2012 冬で一番最初に行われるセッションですっ

WACATE ってどんなモノ？っていうことの再確認や一泊二日の中での決まりなどの説明をしていきますね。

### ■セッション1「ポジションペーパーセッション」

これから二日間、グループでのワークなどを行うにあたって、まずはアイスブレイク！！

ってことで提出していただいたポジションペーパーを使って自己紹介をしましょー^^

声を出すことで、緊張もほぐれますよー

### ■BPP セッション

WACATE2012 夏でベストポジションペーパー賞に受賞した島山さつきさんによるセッションです。

どんなセッションなのか楽しみですねっ♪♪♪

### ■セッション2「テストのアプローチにデータ分析結果を使おう(仮)」

お昼を食べて、グループのメンバーと打ち解けたところで、メインセッションのうちの1つの開始ですー♪

このセッションでは、「データ分析結果」というものを使って、テストのアプローチを考えてみるっていう内容になってます。

このセッションから本格的に個人ワーク、グループワークといったものが始まりますよー

データ分析結果を使ってテストアプローチを導きだすことを体験してみましょう。

### ■セッション3「かいてみよう CFD」

つづいて、**テスト技法の1つである CFD をやってみましょう。**

CFD を効果的に使える場面の紹介や必要な事前準備などについて整理した後で、実際に手を動かして

みるワークにも取り組んでみましょう！

グループのみんなで CFD を使って課題に挑みましょう！！

### ■ディナーセッション

一日目のセッションが終わったあとは、部屋に戻って、温泉につかって、一休みしたところで、ディナーセッションで一日目のセッション内容やテストの話題を肴に大いに盛り上がりましょー

実行委員もいっしょに盛り上がりましょー ^^  
でも、ディナーセッションの後には「分科会」がありますので、まだ力尽きないでね！

### ■夜の分科会「皆で話ってみませんか？」

一日目の最後は分科会で締めくくります。

分科会は、1つの部屋にみんなで集まって、「自分が興味のあるところ」にいて、**テーマに対して議論したり、困ったことや悩み、もしくは「うちの現場ではこういうことをやってるよ」といったことを**やります。

1つの分科会にどっぷりつかるもよし、いろんな分科会を渡り歩くもよしで交流しましょー

### ■セッション4 「テスト分析はじめの一歩」

WACATE の二日目の始まりですー

このセッションのモデレーターを担当するのは、この WACATE2012 冬から実行委員になった上條飛鳥さんですー (パチパチ)

**「仕様書の読み解き方」をワークを通じて体験しましょう。**

「仕様書を汚す」ってプログラム概要にも書かれています、それはいったいどういうことなんでしょうか？

それは、当日のお楽しみ ♪

きっと仕様書の見方が変わりますよ！！

### ■クロージングセッション 「CFD++ (仮)」

WACATE2012 冬の最後のセッションです！！！！

**デバッグ工学研究所の松尾谷徹氏をお招きして、CFD++についてお話をいただきます。**

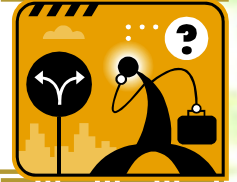
CFD++とはいったいどういうものか、どんな効果があるかなど、存分に持ち帰っていただきたいと思えます！！

いつもクロージングセッションは、60 分なのですが、今回は CFD++ という内容から 120 分を予定しております。

ということで、今回の WACATE2012 冬もセッション盛りだくさんで、いっぱい詰め込んで持ち帰ってください！！

WACATE 直前  
特別企画！！

## WACATE 初心者のための予備知識



## WACATE を楽しむポイント

こんにちは。Magazine 編集部です。  
WACATE まで1ヶ月を切りましたが、参加申し込みはもう済んでいますか？  
11月16日(金)の締め切りが、1週間延びました。  
11月23日(金)までお申し込み可能ですので、まだ迷っている方は是非ポジペを書いて申し込みをしましょう♪

そんな躊躇している WACATE 初心者さんのために「WACATE 初参加者のための予備知識」と題して、**WACATE 参加者の視点から、WACATE を楽しむポイント**をご紹介します。



「合宿参加にあたってどんな準備をしたらよいのか？」  
「何を持っていくといいのか？」  
「どうやってマホロバに行けばいいのか？」

そういった疑問や不安でいっぱいな初心者のあなたも、これを読むことで雰囲気味わうことができたらいいな^^と願っています。

### 合宿前の準備

#### ■まずは各自で予習をしましょう。

<http://wacate.jp/2012/winter/program.html>

WACATE の HP に公開されているプログラムページの【参考文献】を事前に予習しておきましょう。  
当日のワークショップを進める上で予備知識になります。

予習は義務ではありませんが、当日意見を交わす時に用語がわからなかったり、ついて行けなくては折角参加したのに悲しいですよ。

少なくとも最低限のキーワードは抑えておきましょう。

#### ■予習会を見つけたら参加しましょう

WACATE ファン (WACATE をこよなく愛する参加者) が有志で行う予習会を見つけたら参加するといいでしょ。

予習会開催情報は SNS に書かれることがあるので、チェックしておきましょう。

既に予習会が終わっていたとしてもがっかりしないでください。

SNS で自己紹介や質問をしたりすれば、リプライが返ってくる場合があります。

有志による予習会は合宿のテーマから気になることを聞いてみる場になります。

一人で予習が進まなくて質問したい事などを議論すると、合宿までのモチベーションも上がりますよ。

さて、今回は企画されているでしょうか。

#### ■合宿参加前のおすすめ (SNS 登録と Twitter アカウント取得)

WACATE-SNS への登録は済んでいますか。

WACATE-SNS は WACATE 参加者であれば誰でも登録可能な SNS になります。

毎回合宿のコミュニティが用意されていたりするので、是非不安なことがあれば書き込みましょう。

きっと常連さんが優しくアドバイスしてくれると思います。

先にご紹介した予習会の告知も SNS で行うことがあるので、登録しておいて損はありませんよ。

SNS 登録案内は合宿申し込み完了後、WACATE 実行委員の方からメールでお知らせされていると思いますので、早速登録しておきましょう。

それから Twitter アカウントは既に持っていますか？そして WACATE の Twitter アカウントがあることをご存知でしょうか。

【@WACATE\_PR】では WACATE の情報を配信しているので、見つけたらフォローしておきましょう。

是非 Twitter アカウント持っておくことをお勧めします！

事前に意見交換をしたり、親睦を深めるのにも役立つが、何より当日何かあった時に、便利です。

## ■前夜祭に参加しましょう

WACATE 実行委員が毎回準備している前夜祭に参加してみましょう。

前夜祭の参加申請はWACATEのHP上に掲載されているので、チェックしてみてください。

これは合宿当日に受付時間が早く移動と現地入りが困難だったり、合宿が始まる前に親交を深めたい人向けに用意されています。

前泊料金は別途かかっていますが、大部屋にみんなで集まって、飲み物やつまみを片手に自己紹介をしあったり、交流を楽しむ場になります。

特に勉強をするイメージではないので、気軽に参加してみてください。

また平日の業務でお疲れな方はそのまま部屋で休んでしまっても大丈夫ですよ。

怒涛の2日間に備えて、英気を養うのもいいでしょう。



## ■合宿参加の持ち物

参加申請の際に申請登録フォームで「ノートPCの持ち込み有無」には触れていますが、実際何を持っていったらよいか分からない人も多いはず。どんなものを持ってくると良いか、リストにして見ましたので参考にしてください。

### □参加費用

### □交通費

### □名刺（個人名刺もOK）

（休み時間等で名刺交換をしましょう）

※中には個人名刺を作ってくる参加者もいますよ。Twitter アカウントや Facebook のアカウントなどを載せて、自己紹介するのがいいでしょう。言葉だけの自己紹介よりも印象に残るはずなので、名刺がない場合は手書きのメモなどでアピールするのもいいですね。

### □ノート

### □筆記用具

（ワークショップなどで、書き直しができるフリクションペンは使い勝手がよい

のでおすすめです。↓

<http://www.pilot.co.jp/frixion/info/>

### □参考資料

（【参考文献】に紹介されている図書を持っていくと調べ物に役立ちます）

### □羽織り物

（意外と会場の空調は効いているので、冷え性の方にはおすすめします）

### □常備薬

### □ノートPC

（アダプタ等もお忘れなく）

### □延長コード

（合宿会場では延長コードが用意されていますが、各宿泊部屋のコンセント数は多くはありませんので、必要な方は持参してください）

### □眼鏡やコンタクト

（必要な方はお忘れなく。当日の座席は決まっていますので移動は簡単にはできませんので、ご注意ください）

### □携帯・スマホ・PHS

（充電器もお忘れなく）

### □寝間着やジャージ

（浴衣は用意されていますが、肌蹴るのが怖い方はご持参ください）

### □着替え

### □A4サイズが入る手提げバッグや小さめのバッグ

（旅行かばんとは別に、貴重品などを入れて持ち歩けるバッグがあると便利です。またポジペ集を持ち歩くために、A4サイズが入るものをお勧めします）

概ね必要と見られるものが書かれていますが、各自で要不要は振り分けてください。

ちなみに以下のアメニティは宿泊する部屋にありますので、ご心配なく！

【バスタオル・フェイスタオル・歯ブラシ・浴衣・シャワーキャップ・剃刀・ドライヤー。】

## 合宿当日のあれこれ

### ■当日のルート

WACATE の会場であるマホロバまで、最寄り駅の「三浦海岸駅」からの徒歩ルートを紹介します。

WACATE-Magazine のカメラマンが撮影した写真付なので、公式HPより分かりやすいですよ。心配な方は印刷をして持って行きましょう。

地図を見てもらえば分かりますが、道中に「登り坂」が存在します。急勾配ではありませんが、持ち物は**キャリーケース**で移動できる方が**楽ですよ**。

特に女性にはお勧めします。

また**集合場所は「別館」**になります。「本館」ではありませんので、くれぐれもご注意ください。

# Route for Maholova-Minds

ここでは、WACATE の会場である  
マホロバ・マインズ別館までの道のりをご紹介します!!

1. スタート地点の三浦海岸駅。改札を出て左斜め前にはマホロバ・マインズの本館が見えます。これを目印にレッツらゴー!
2. ここが最初の分岐点! 路地の入り口をよ〜く見てみよう!!
3. 路地の入り口にはマホロバ・マインズの看板が!! 地図も載っているので確認しよう!! この路地に進入します。
4. 第2の分岐点。T字路を右に向かいます。というか、右前にはマホロバ・マインズの本館が既に見えています!!
5. 第3の分岐点。ここで左折すると心臓破りの坂が現れる!! 日頃の運動不足を実感しますw
6. 坂を上りきると、目印にしてきたマホロバ・マインズの本館に着きます。しかし、ゴールは別館!! ここは素通りしてまっすぐ進みましょう!
7. 最後の分岐点!! ここを右折すればゴールは目前!!
8. どうとうゴールのマホロバ・マインズ別館。お疲れ様でした!!

※パソコン落とさないよーに気をつけてネ!(笑)

(地図作成:やまさき、写真撮影:コヤマン)

## ■当日の受付

マホロバの別館が会場になります。  
別館に入るとすぐに WACATE 実行委員が受付に  
いるのが確認できるかと思えます。  
ここで参加費を「現金払い」でお願いします。  
お釣がないようにして貰えると助かります。

ここでネームプレートと合宿資料となる冊子  
が手渡されます。  
また受付では会場が何階か? 「フロア数」と「会  
場の座席番号」を聞いておきましょう。

資料を受け取ったらそのまま左手にあるエレ  
ベーターで会場に向います。

## ■セッション開始まで暫しお待ちください。



会場に入ると上着を掛けられるハンガーラック  
が部屋の何処かにありますので、そこにキャリ  
ーケース等置いておくことができます。大きな荷  
物はそこにおいて置きましょう。

セッションで使う筆記用具とノート PC や参考  
資料、貴重品は予め出しておくといいです。

ここで活躍するのが持ち物リストに書いてあ  
った手提げバッグになります。  
これらを持ち運ぶのに便利です。また個別に小  
さめのバッグやウェストポーチ等があれば、貴重  
品はそれらに入れて常に携帯しておきましょう。  
万が一盗難等の被害にあっても、自己責任とな  
りますので、置き忘れ等に気をつけてください。

また名刺も携帯しておきましょう。挨拶したい  
時に、すぐ出せると便利です。  
もたもたしているとチャンスを失いますよ。休  
憩時間等、ちょっとした間に名刺交換をして、仲  
間の輪を作りましょう。

持ち物の準備ができた次は座席です。  
各テーブルに番号が既に置いてありますので、  
受付で聞いた同じ番号のテーブルに着席しまし  
ょう。

会場前方にあるホワイトボードにもテーブル  
の配置が描かれていますので、確認しておいてく  
ださい。

どうしてもよいかわからないことがあれば、スタ  
ッフの実行委員に聞いてみましょう。

「STAFF」と書かれた赤いネームプレートを手  
前から掛けているのが、WACATE 実行委員になり  
ます。



開始までに時間がある場合は、受付で貰ったネ  
ームプレートに名前を書いてお待ちください。

名前はペンネームでも良いですが、ポジペ (ポ  
ジションペーパーの通称) に記した名前を書いて  
おくといいですよ。

受付で渡された資料の中に、貴方が事前に提出  
したポジペが綴じられた「ポジションペー  
集」があるはずですよ。

自分のページを確認しておきましょう。

それでもまだ時間が余ってしまった場合には  
ポジペ集を眺めておくといいです。

開始時刻までに続々と人が集まるはずなので、  
同じテーブルの人同士で先に挨拶してもよいで  
すね。

## ■セッションについて



開始時刻になると実行委員による開会の挨拶  
が始まり、いよいよ合宿スタートになります。

細かいセッション内容については次号詳細が  
明らかになりますので、お楽しみに♪

今回はさらりと簡単な流れをご紹介します。

まずは、

#### ◆オープニング

開会の挨拶や、合宿の諸注意が連絡されるので  
良く聞いておきましょう。

#### ◆ポジションペーパーセッション

ここではポジペ集を使って、これから合宿でお  
世話になる参加者同士での挨拶を行います。

そのためにも事前に自分のポジペは確認して  
おくといよいでしょう。

ここで使うポジペは単に挨拶に使うだけでは  
ありません。

既にプログラムに公開されていますが、「豪華  
な副賞付きのポジションペーパー3賞」というもの  
があります。

3賞についてはオープニングでも説明されま  
すが、この3賞のうちの1つは参加者の投票で決  
まります。

そういう訳で時間があればポジペ集を眺めて  
おくといよいでしょう！

2日目のお昼に投票が行われるので、それまで  
に「これはっ！」と思うものを見つけておきま  
しょう。

合宿中はセッションやワークショップで中々  
ゆっくりとは確認ができませんよ。

#### ◆お昼休み



会場である別館から本館に移動する必要があ  
りますので、貴重品の管理だけはしっかりするよ  
うにしましょう！

またこの時間帯で SoftwareTestingManiaX が、  
会場で頒布されるはずですよ。

「SoftwareTestingManiaX (通称 ManiaX)」と  
は「さーくる WACATE」が発行しているソフトウ  
ェアテストの同人誌のことです。

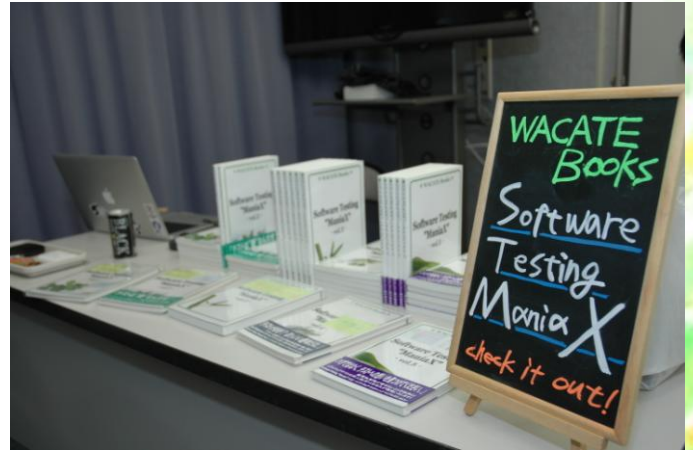
国内外の著名人が思いの丈を書く同人誌であ  
り、書店に並ぶような本では書けないマニアな内  
容になっています。

年に数回しか頒布していない(もちろん書店に  
はない)レアな同人誌です。

既に Vol.7 まで発行 (2012 年 11 月時点) され  
ていて、ソフトウェアテストの色々な話が詰まっ  
ていますよ。

頒布中は「見本誌」も展示されているので、ま  
ずは手に取って中身を見ることをお勧めします。

WACATE 以外では、夏冬のコミケ (当選してい  
れば) と JaSST 東京でしか手に入らないので、  
遠方からの参加者はチャンスですよ！



#### ◆ワークショップ

ワークショップは座席のグループで行うこと  
が多く、大体 5 名~6 名で 1 チームを作ります。

流れとしては、まず個人ワークとして課題に取り  
組み、その後にチームでディスカッションをし  
ながらグループワークを進めていきます。  
たくさんの人の話を聞くのも、自分の意見を聞いて  
もらうのも、両方楽しむのがポイントですよ！



#### ◆ディナーセッション

「ディナーセッション」と聞いてどんな勉強をするのか？と気になる初参加者も多いはず。

ここでは夕飯（三浦海岸の海産物）に舌鼓を打ちながら、参加者同士の交流をする場になります。



特に勉強をするわけではないので、ノート PC や筆記用具は不要ですよ。

セッション中は準備や講師で忙しい**実行委員**の方も、参加者と触れ合える場になっていますので、是非実行委員とお話してみると良いでしょう。合宿の感想なども直接伝えることができますし、実行委員のお仕事について聞いてみるのもいいですね。

ディナーセッションは（一部を除いて）特に**座席の指定はありません**ので、セッション中に話せなかった参加者と隣り合わせになるといいですよ。

またここでのポイントとしては、荷物にならなければ**ポジベ集を持ってくる**といいでしょう。

ここで初めて会話する参加者がどんな方なのか、ポジベ集の何ページ目なのかをチェックしながらお話しするといいでしょう。

#### ◆夜の分科会



ディナーセッションが終わると、次は夜の分科会になります。

「夜の分科会」会場に移動する道中に、売店で各自飲み物やおつまみを購入しておきましょう。

移動中は他の宿泊客の方もいらっしゃるのので、大声で騒いだり迷惑行為になることはしないでください。

夜の分科会では飲み物やおつまみを片手にアツクソフトウェアテストについて参加者が好きに語らうフリースタイルの座談会になります。

またいい話が聴けるかもしれませんので、**メモの準備がある**といいでしょう。

ディナーセッション後、一旦部屋に戻って準備してくることをお勧めします。

夜の分科会では**いくつかのテーマが用意**されています。

ディナーセッションの終わりにテーマが発表されますので、何処に行くか決めておきましょう。

また最近では突発で参加者がテーマを持ち込む場合もありますので、毎回何処に行くか迷うところですね…

もちろん一箇所にずっと留まる必要はありませんので、いろんなところを「はしご」しても良いでしょう。

初参加で何処に行くか決められない場合には「初心者さんいらっしゃい！」なグループを見つけてみましょう。

日頃どんな仕事をしていて、どんな悩みがあるかを話し合うグループになりますので、気軽に参加できると思います。

もちろん**コアなテーマのグループ**に行ってもいいですね。

またその場でテーマを掲げて、語りたい同士で集まるのも良いでしょう。語りたいテーマがある場合は、**実行委員にご相談**ください。

**WACATEは参加者全員で作上げるものです！！**

#### ◆夜の分科会スピノフ

夜の分科会自体は時間を区切っていますので、時間になれば解散となります。

但し全然話したりない参加者は、**何処かの部屋に集まってスピノフ会**をしていることがあります。

ここからは各自の責任なので、館内で大騒ぎしないようにしてくださいね！

また夜更かししすぎると翌日のセッションが辛くなりますので、ほどほどに…。



## ◆2日目の朝



2日目のセッション開始前には各自部屋から身支度をして、荷物を持って会場に集合します。1日目の朝と同じ場所に荷物を置いておきましょう。

セッション開始までに時間がある場合は、ポジペ投票箱へ投票しましょう。

投票受付は2日目のお昼休みまでです。

朝時間があるうちに済ませておくことをお勧めします。

## ◆2日目のお昼

1日目と同じ本館に移動します。

ポジペ投票箱はお昼休みがラストチャンスになりますので、早めに済ませて投票箱へ急げ♪

## ◆クロージングセッション

毎回豪華な方がクロージング講師として若手技術者向けにご講演していただきます。たくさんの情報量と会話量と勉強量を受けてとっても疲れているとは思いますが、ここのセッションだけでも参加費を払うだけの価値があります。二日間の締め、講師の皆さまの金言をご堪能ください♪

## ◆クロージング

怒涛の2日間を振り返っての実行委員の挨拶や、待ちに待った「豪華な副賞付きのポジションペーパー3賞」の発表があります。ドキドキしながら発表を待ちましょう。また受賞者のコメントや受賞理由の説明もありますので、次のWACATEに向けて参考にしたりするといいでしょう。

閉会後は、別館のロビーに出てみんなで記念撮影になります。会場に留まらずに身支度を済ませて1Fへ移動しましょう。

またロビーで待つ間は、他の宿泊客の迷惑にならないように端に寄って待っててください。

出入り口を塞がないようにお願いします。記念撮影が終わると、解散となります。



## ■後夜祭に参加しましょう

基本的には2日間の合宿が終了すると現地解散となりますが、WACATEファンによる後夜祭が企画されていることがあります。

「横浜」や「新横浜」界隈が多いようですが…果たして今回はあるのでしょうか。

## 合宿後の振り返り

### ■合宿の振り返りをしよう

合宿で学んだことをそのままにしているのは勿体無いですよ！

当日にメモしたものを整理して、もう一度参考文献を読み返すなどをしてもいいでしょう。

参加前と後で知識の深さが変わっていることを体感できると思います。

またわからないことや用語が出てきたら、SNSなどで質問をしてみるとよいです。

SNSの日記や自身のブログなどでアウトプットを出してみるのも良いでしょう。

そして是非、合宿で身につけた知識を業務で活かしてみましょう。どうやってアウトプットしたら良いか考えて工夫してみるといいですね。

また体験をもとに社内勉強会を開催するのもお勧めです！他者に説明することで、より理解が深まりますよ。

## ■復習会(振り返り)を見つけたら参加しましょう

参加者同士でどういう気づきがあったのか、合宿で語り足りなかったことを振り返る場「復習会(振り返り会)」をWACATEファンで企画していることがあります。

日本各地で参加者が企画して振り返り会を行っていることがあるようです。

参加者同士で積極的に振り返り会を企画するのもいいですし、近くに仲間がいなくて難しい場合は、自分ひとりで振り返ってもいいんですよ。

復習会の情報もSNSに書かれることがあるので、チェックしてみてください。

## ■WACATE-Magazineで振り返りましょう

毎回WACATE後はWACATE-Magazine編集部で記事を書いています。

当日どんなセッションがあったか、どれだけ楽しい合宿だったのかを伝え、自慢しています。

合宿直後のMagazineを楽しみにしててください。

それを読みながら懐かしい思い出に浸りつつ、合宿を振り返るきっかけとして貰えれば幸いです。

---

## おまけ

---

### ■WACATEに参加するとよいこと

WACATEに参加するエンジニアはアツいハートを持っています。

自ら学ぼうとする意欲がとても溢れているのです。

WACATEを通して知り合った仲間は、日本各地の勉強会やシンポジウムにも参加していたり企画をしていたりしますので、ここでの仲間が増えると、そういった場でもばったり会うことができますよ。いろんな人を通じてさらに知り合いが増えて行きます。

外の世界へ踏み出す一歩にWACATEがあります。そこで多くの仲間を作り、まだ見ぬ世界へ一緒に踏み出しましょう。

沢山仲間も増やすことも、楽しむための大切なポイントです♪



さて、特集記事は以上になります。  
如何でしたでしょうか？シミュレーションできましたか？

では合宿当日にまたお会いしましょう！

書いた人：WACATE-Magazine編集部

# JaSST'12 Kansai Report

もう冬も近いのになぜか7月のイベントのレポート・・・すみません><

とゆうことで7月25日にJaSST'12 Kansaiが開催されました。

すでにレポートページが公開されています。

[こちら](#)

(<http://www.jasst.jp/symposium/jasst12kansai/report.html>)とか

[こちら](#)

(<http://aster.or.jp/activities/event/jasst12kansai.html>)とか・・・

そんな感じなのでここではMagazine調でライトに感想を述べる程度の、振り返りのレポートをお届けします♪

セミの声を聞きつつ会場入り☆

(そしてなんとなく声をかけそびれてしまったがために、Nさんに「ガン無視された」とツイートされたとか・・・w)

・・・すでに前のほうが埋まっていますよね^^;

開場してから席が埋まるのが早いのが関西の特徴☆

関西のみなさん、今年も気合入っていました!!

今回のテーマは「**テスト技法の温故知新：技法の原点を振り返る**」。約4時間という長時間かつ濃い内容のワークショップがメインディッシュ☆

シンポジウム全体としては、テスト技法の話に限らず、品質に関する事、要求工学に関する事、テスト設計に関する事等、ソフトウェア技術者として、ソフトウェアテストを行う上で、役立つ情報が盛りだくさんの内容となっていました☆

## ■基調講演

「現代のソフトウェア技術者に贈る言葉  
～成熟経済社会の顧客価値提供における  
Professionへの期待～」

飯塚悦功氏

「現代のソフトウェア技術者に贈る言葉」として、「**成熟経済社会に生きる**」「**ホンモノづくりをめざせ**」「**競争優位要因を明らかにせよ**」「**ソフトウェアが国力を決める**」「**プロフェッションとしての自覚を持つ**」という、5つの”贈る言葉”について語られました。時代の変化に対応し持続的に成功するために心がける事や、Professionとなるために必要な事など、ソフトウェア技術者として、そして組織の一員として大切なことを気づかせる内容でした。普段の業務に追われる中、技術のことばかり考えがちですが、売れてなんぼ、会社が利益を出すことで給料をいただける、ということをお忘れてはいけないのは確かで、特に**コアコンピ**

**タンス(競争優位要因となりうる中核能力)の自覚**は、自分はもちろん周りにも不足している人が見受けられ、今後とくに意識を強めていきたいと思っています。

## ■奈良高専セッション

「元気なら組み込みシステム技術者の養成のご紹介」

「元気なら組み込みシステム技術者の養成」事業が、今年度から新体制となり、**組み込みマイコンについての基礎技術の習得を目的とした新ベーシックコース**の他に、**Android入門も開講**されているそうです。時代を感じますねえ^^  
また、新たに発足した修了企業コミュニティ「**GENETコミュニティ**」の紹介もありました。修了後までサポートがある点は魅力的ですね^^

## ■SQiP-Westセッション

「ソフトウェア品質保証責任者の会実施報告」

SQIPコミュニティ活動の一つで関西地区で行われている、ソフトウェア品質保証責任者の会の紹介。月1回のペースで講師を呼んで、**講演+講演内容に沿ったテーマでディスカッション**を行っているそうです。このような活動が各地に広がっていくとよいですね^^

---

この後、参加者同士意見交換しながらお弁当をいただき、ランチセッションを聴講しました。

午後は要求分析入門のチュートリアルとテスト技法のワークショップ、いずれかを選択して受講となりました。

私はチュートリアルに参加したため、ワークショップを体験することができなかったのですが、合間に様子を伺ってきました。うーん、どっちも受けたいときはホントに困りますう・・・

で、私が参加したチュートリアルは参加者特典なので、内緒っ♪

だからといってワークショップのレポートがまったく無いのはねえ・・・w

なので、休憩の合間を狙ってワークショップ現場にも潜入したのでした(^^)

その模様をかるーくお伝えします☆

---

## ■ワークショップ

### テスト技法【温故知新】

～「なんとなく使う」から

「理解(わか)って使う」へ～

テスト技法を「なんとなく使う」から「理解(わか)って使う」ことを目指したワークショップが JaSST 関西実行委員会の進行で行われました。

テスト対象は「**大阪電気やかん**」という電気湯沸し器！！  
予め予稿集とともに要求仕様書が参加者に配布されるという心配りがニクかったw・・・チュートリアルで参加できないと悔しさ倍増！！演習内容もとても充実していて、実行委員のみなさまのこれまでの積み重ねがすごく活かされているなあと感じました。

まずはテスト対象を理解することを目的とした演習から。

「**ソフトウェアを理解するためにはInput-Process-Outputのモデルを使って分析することが効果的**」ということで、データフローダイアグラム(DFD)を用いて電気やかんのソフトウェアを分析していきました。

次に「ソフトウェアテストの本質を振り返る」というテーマで、同値分割法、境界値分析、デジジョンテーブル、CFDの4つの技法について、**なぜその技法を使うのか？という使用目的と、技法を使用する際の注意点の解説**があり、その後、4つの技法を用いて、沸騰ボタンを押下したときの挙動についてテストケースを作成しました。

4名一組のグループ単位で議論をしながら成果物を作成するグループワークはすっかり恒例！進めていくうちに議論が盛り上がっている様子が伺えました。

・・・チュートリアルの休み時間に覗きに行ったら  
「キーっ><」って羨ましがっていましたwww

最近ツールもあるので、テスト技法をうまく適用することなどをあまり考えずに使ってしまうという現場の状況があり、そういう問題を解決させたい！という思いがこのワークショップにはあったそうです。私も普段テスト技法を教わったり教えたりする中で、なんでもかんでも同じ技法にあてはめてみたり、使い方がよくわからないけどこんなもの？という感じでいい加減に使っているところが見受けられるなあと感じています。今回のワークショップは、学んだことを現場で活かされるように工夫されたもので、素晴らしいなあと感じたのでした。

## ■テスト設計コンテストセッション

### 「テスト設計コンテスト参戦記～

好敵手がいるから、僕たちは強くなれた。」

2011年の大賞受賞チーム「めいしゅ館」と、2012年の審査員特別賞受賞チーム「あまがさきてすとくらぶ」の代表者による講演がありました。

この2チームのテスト設計コンテストでの健闘ぶりは、[こちら](#) (WACATE-Magazine Vol. 37) をご覧ください♪

その前に、テスト設計コンテストについて、テスト設計コンテスト'13 審査委員長の鈴木三紀夫さんから簡単に説明

がありました・・・テストアーキテクチャ設計点についての解説をこう語られました。「一言で言うと、「テストケースをいきなり書くんじゃねーぞお前らw」

・・・wwwいやそのとおりなんですけどね^^；WACATEファンな皆さんは、テストケースをいきなり書いていたりしませんよねー？もちろんそのようなことをしてはコンテストで良い成績を収められません。

2チームの講演について、好敵手の話もちろんしていましたが、印象に残ったのは、**自分や自分のチームメイトの成長**という点でした。例えばワークショップで学んだことを業務に適用することは難しいということをよく耳にします。ワークショップでは時間の制約もあり学べるのがどうしても部分的になってしまう。自身の工夫も盛り込むまでに至らない。それがテスト設計コンテストに挑戦することで実際の業務と同じようにテスト設計を行うこととなり、頭の中で考えるだけではなく実際に手を動かし成果物を作成していくことにより、多くの事を学び取り、自身やチームの成長を実感し、その結果業務に適用しやすくなるのではないかな？と感じました。

## ■情報交換会

恒例の立食パーティで、美味しいお料理をつまみつつ色々お話をさせていただきました^^

何と！**鰻**が出てきたんですよ！！(気づいた人は少ないかもしれませんがw)まさか JaSST の情報交換会で鰻を食べられるとは！！

そんなかなで、夏の暑さに匹敵するくらいアツク、そしていろいろ盛りだくさんの美味しいシンポジウムを満喫してきました☆

(ばんばん@今年も全国制覇狙い魅)

# 開運

## 源太郎のソフトウェアテスト占い

※「ソフトウェアテスト占い」とは…  
日本の伝統的な暦で知られる気学(九気性)をもとに、日本古来の統計学とソフトウェアテストで培った時代の統計学を組み合わせ考察された占いである！(笑)

	生まれ年	10月の運勢 (10月9日~11月7日)
一白水星	S38/S47/S56/H2	年盤・月盤ともに、中宮と相性のために、 <b>運気は好調</b> なれど、離宮に会しているために、 <b>外見は華やかだが、内実が伴わない月</b> になるであろう。自分の <b>能力を超えたコミット</b> は、後々 <b>重荷</b> になるので注意すべし。
二黒土星	S37/S46/S55/H1	年盤・月盤ともに、中宮と相性なれど、坎宮に会しているために、 <b>運気は停滞気味</b> なり。物事の動きが鈍くなり <b>一進一退を繰り返す</b> であろう。今は、一つ一つの仕事を <b>真摯に進めることが、幸運を呼ぶ</b> と心得よ。
三碧木星	S36/S45/S54/S63	年盤・月盤ともに、中宮と相克なため、 <b>運気は低迷気味</b> なり。坤宮に会しているため、 <b>急激に進展することはない</b> と心得よ。ただし <b>努力・勉強には、良い月</b> なので、小さなことから <b>コツコツを積み重ねることが吉</b> なり。
四緑木星	S35/S44/S53/S62	震宮に会しているために、 <b>運気はほどほど</b> で、物事を始めるには、良い月なり。ただし、 <b>中宮と相克なために、慎重に物事を進めない</b> と、禍を招くであろう。中宮の影響を受けて、 <b>独断専行しがちなので、注意すべし!</b>
五黄土星	S34/S43/S52/S61	中宮と相性なために、 <b>運気は上昇傾向</b> にあり、巽宮に会しているために、「縁」に恵まれるであろう。ただし中宮の影響を受けて、 <b>自己中心・独断専行</b> になると、 <b>幸運が遠ざかっていくので、諸事控え目・堅実を心掛けるべし!</b>
六白金星	S33/S42/S51/S60	中宮に会しているために、 <b>運気は好調</b> なり。何かと <b>注目を浴びて、周囲から頼りにされる</b> 機会も多くなるであろう。一つ一つ <b>真心をこめて対応</b> することが吉なり。 <b>「実るほど首を垂れる稲穂かな」</b>
七赤金星	S32/S41/S50/S59	今月は乾宮に会しているために、 <b>運気は好調</b> のようだが、年盤・月盤ともに、 <b>暗剣殺を受けている</b> ために、 <b>波乱含みの月</b> になるであろう。自己の <b>利益のみを得ようと</b> 、強引に進めると <b>禍を招く</b> ので、注意すべし!
八白土星	S31/S40/S49/S58	今月は兌宮に会して中宮と相性なために、 <b>運気は好調</b> なり。諸事順調に運び、 <b>良い結果が得られる</b> であろう。ただし <b>自分の能力以上のことには手を出さず、堅実な努力を続けることが吉</b> なり。
九紫火星	S30/S39/S48/S57	年盤・月盤ともに良宮に会して中宮と相性なため、 <b>運気は好調</b> なり。ただし良宮(「山」の卦象)の影響により <b>「動かない」「大きな変化」</b> 事象が続くであろう。現状維持を心掛けて、 <b>即断・即決をせずに、熟慮を重ねることが吉</b> なり。

月盤 六白金星				年盤 六白金星			
南				南			
五黄殺				五黄殺			
	5	1	3		5	1	3
東	4	6	8	東	4	6	8
	9	2	7		9	2	7
			暗剣殺				暗剣殺
北				北			

### ◆今月のチェックポイント!

今月は「六白金星」が中宮となり、「天」「父親」「施し」などの意味があります。「父親」の気質をもっているために、頭領運をもち「活動的」「寛容」「奉仕(施し)」を忘れなければ運気にも恵まれるでしょう。ただし「天」の星ゆえに**プライドが高く負けず嫌いな傾向**がありますので「**独断**」で物事を進めたり、「**賭け事**」に手を染めると、**大きな損失を招く**こともあります。**万事控えめな行動が、吉なり!!**

### ★今月のラッキーテストアイテム

「六白金星」は、「活動的」(筋肉質で健康)な特徴があります。皆さんのテスト組織・自身の「筋力」は、如何ですか? 長所を伸ばす・弱点の克服等々、もう一度組織・自身の「筋力」の見直し&パワーアップをはかってはいかがでしょうか?! ただし「六白金星」の影響で**やり過ぎてしまうので万事控えめに!**

# 開運

## 源太郎の ソフトウェアテスト占い

※「ソフトウェアテスト占い」とは…  
日本の伝統的な暦で知られる気学(九気性)をもとに、日本古来の統計学とソフトウェアテストで培った時代の統計学を組み合わせ考察された占いである！(笑)

	生まれ年	11月の運勢(11月8日~12月6日)
一白水星	S38/S47/S56/H2	本月は五黄中宮のため、本来の坎宮に会することになり、運気は停滞気味になるであろう。「水」の卦象の影響のため強引に進めると泥沼に入り込み身動きできなくなるであろう。慎重かつ丁寧な行動が肝要!
二黒土星	S37/S46/S55/H1	年盤・月盤ともに、中宮と相性なために、運気は好調であろう。ただし坤宮に關しているために、物事が思うように進まないであろう。焦らず一步一步進めることが肝要。この機会に地力をつけるのが吉なり。
三碧木星	S36/S45/S54/S63	本月は震宮に会しているため、物事を始めるのには、良い月なり。ただし、年盤・月盤ともに、中宮と相克となり、運気は低迷気味なため、準備に万全を期することが肝要なり。口は災いの元と心得よ!
四緑木星	S35/S44/S53/S62	年盤・月盤ともに、中宮と相克となるために、運気は低迷気味になるであろう。本来の巽宮に会しているが、年盤の五黄と同会しているために、忙しく落ち着かない月になるであろう。浮かれず・冷静沈着が吉なり。
五黄土星	S34/S43/S52/S61	本月は中宮に会し、年盤中宮と相性のため、運気は好調なり。中宮に会しているために、信用・人気も高まる時期なり。相談が増えるために、オーバーコミットには注意すべし! 信用の向上・失墜は表裏一体なり。
六白金星	S33/S42/S51/S60	乾宮に会し、月盤中宮と相性なために、運気は好調なり。充実した実りの多い月になるであろう。責任のある仕事を任せられることも多い。年盤で暗剣殺をうけているので、油断せずに進めることが肝要なり。
七赤金星	S32/S41/S50/S59	本月は年盤・月盤ともに、中宮と相性かつ八白と同会しているなために、今年一番の運気になるであろう。喜びが重なる月になるであろう。ただし大きなことに手を出さず、従来の業務を着実にこなすことが吉なり。
八白土星	S31/S40/S49/S58	本月は年盤・月盤ともに、中宮と相性かつ九紫と同会しているために、運気は好調なり。ただし艮宮に会しているために、変化の多い月になるであろう。多くを求めると、禍を呼ぶので注意すべし。
九紫火星	S30/S39/S48/S57	離宮に会し、月盤中宮と相性なれど、年盤と相克かつ一白と同会しているため運気はほどほどなり。ただし忙しいも恵みも多い月になるであろう。手抜きや油断をすると逆運を呼ぶので、諸事丁寧に進めるべし。

月盤 五黄土星				年盤 六白金星			
南				南			
東				東			
4	9	2		5	1	3	
3	5	7		4	6	8	
8	1	6		9	2	7	
北				北			
				暗剣殺			

# 今月のSTAR★

◆いつもの実行委員会風景



…と思ったら、なんか奥に…いますね。

ま…まさか…ッ！



# ゴゴゴゴゴ

## バァーン！

危機迫るスター☆…  
集中するあまりについ変身してしまったようです。

本番が近くて、実行委員会にも緊張感が走りますね。



でもひと段落つくと、ご覧のように柔らかい表情で皆を安心させてくれるスター☆。

## 新しいメガネが より一層優しさを 際立たせますね！

◆スター☆は飲み屋でもスター☆



そして飲み屋でもご覧の待遇！  
店員さんにファンがいたらしく、こんなサービスまで。さすがスター☆ですネ。

書いた人：コヤマン

## ❁お知らせ❁

12月2日(日)にWACATE-Magazine vol.44 発行します!(たぶん)

次回こそは「JaSST' 12 Hokkaido レポート!」かな?

# 来たれ! 投稿戦士!

WACATE-Magazine では“ソフトウェアテストや品質に関する記事”を常に募集中です。  
**来たれ! 投・稿・戦・士!!!**

WACATE-Magazine はボランティアベースで発行されています。したがって原稿料は出ません。※ノーギャラです。  
投稿いただいた原稿の掲載可否、掲載時期については編集部で決定させていただきます。  
特定の商用ツールやサポートなど営利色が強い原稿は原則として掲載いたしません。  
レイアウトなどは全て編集部で行います。また、特に戻り確認などは行いません。  
単なる論文は掲載しません。紙面の雰囲気を読んだ、イイ感じな文体や内容をお願いします。  
公序良俗に反すると思われるものについても掲載しません。

以上を了解した上で、覚悟完了! の方はWACATE-Magazine 編集部「[magazine@wacate.jp](mailto:magazine@wacate.jp)」まで、是非ご連絡ください。  
折り返し、担当より要綱をご連絡いたします。  
楽しい、そして役に立つ紙面にするため、是非ご協力いただければ幸いです♪

### ☆その他、WACATE-Magazine では以下の情報をお待ちしています☆

- 書籍情報(オススメ書籍情報も可)
  - イベント情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
  - 勉強会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連ならなんでも)
  - オフ会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
  - デザート情報(甘いものならなんでも。イカス! やつで。)
- などなど、お待ちしております♪



来たれ  
次世代の  
戦士達よ!!

WACATE実行委員募集中♪

★★★ WACATE 実行委員募集中 ★★★

#### 編集後記

ヨネダ★WACATE2012 冬から実行委員が一人増えたよっ♪♪♪  
コヤマ★いきなり木枯らしが吹いて冷えてきましたね。暑い冬はすぐそこ!

★あくづい★  
2012/11/19(Mon)はっころ  
WACATE-Magazine へんしゅうび  
[Magazine@wacate.jp](mailto:Magazine@wacate.jp)  
<http://wacate.jp/Magazine/>